

【概要】

本教科では変化の自発性並びに複雑な系における物質の状態および相互変換過程を熱力学に基づき解析できるようになるために、熱力学の基本法則と物理・化学変化に伴うエントロピーやエネルギー変化について学ぶ。ついで平衡（化学平衡の原理、相平衡など）、溶液の性質（束一的性質、電解質溶液の性質）および電気化学（電池など）に関する基本的知識と技能を修得する。これらは薬剤学、製剤学の基礎として薬学生が修得しておかなければならない事項であり、各項目の十分な理解修得を目的とする。

【授業実施形態】

面接授業

授業実施形態は、各学部（研究科）、学校の授業実施方針による